

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2022 年 9 月 29 日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

米国司法省没収資産分配プログラム マドフ救済基金（MVF）

被害者を救済し、人生を取り戻す

RCB ファンドサービス・エルエルシーにより管理されている救済基金

マドフ救済基金、第 8 回目の支払いを開始

2022 年 9 月 更新

マドフ救済基金、第 8 回目の支払い

- ・ 支払総額は 40 億 7,800 万ドルを超えました
- ・ 40,454 人の被害者を支援しました
- ・ 最低基準回収率は 88.35%に到達しました



Special Master Breeden with MVF checks prepared for distribution.

Special Master Richard C. Breeden of the Madoff Victim Fund made the following announcement:

"I am proud to join our colleagues at the U.S. Department of Justice in announcing MVF's eighth distribution, or "D8". D8 totals approximately \$372 million in new payments going to 27,219 victims. Nearly 1,000 of these individuals are receiving their first recoveries from MVF, and for more than 400 this will be their first recovery from any source.

This distribution establishes several noteworthy milestones:

- Payouts now exceed **\$4 BILLION**.
- More than **40,450 victims** have been assisted.
- Eligible victims have recovered **88.35%** of their fraud losses.

Exceeding \$4 billion in direct payments and delivering recoveries to over 40,000 victims are things that we have long worked to achieve. While those numbers are impersonal statistics, behind the numbers are tens of thousands of families who, with our help, have been able to recover most of what was stolen from them.

When we made our first distribution in 2017, there were approximately 16,000 victims who had never recovered even one dollar. To address this situation, the eligibility standards in the MVF Plan of Distribution included every person who lost their own money investing in Madoff, no matter how their money reached Madoff. The payout process was also structured to bring all eligible victims to increasingly higher percentage recoveries of their fraud losses. Overall, we eliminated the problem that a substantial majority of victims of Madoff's crimes did not have any recourse through other recovery programs.

The work that went into preparing for D8 represents an important step towards completing MVF's mission of helping renew the lives of the victims of Madoff's terrible crimes. Every decision that was made to resolve outstanding issues helps clear the way for MVF to finalize our process.

In every one of MVF's prior payouts, as with D8, I have had the satisfaction of seeing tens of thousands of checks being mailed to victims in 127 countries as in this photo. The entire staff at MVF takes great pride in knowing how much these checks have meant to victims in restoring their lives."

“私は、米国司法省の同僚とともに、MVF の第 8 回目の分配を発表できることを誇りに思います。第 8 回目の分配では、被害者 27,219 人に対し、総額約 3 億 7,200 万ドルを新た

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2022 年 9 月 29 日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

に支払います。このうち、今回、1,000 人近くの被害者が MVF から初めての支払いを受け、うち 400 人以上の被害者にとっては、どの資金源からも初めての回収金になります。今回の第 8 回目の支払いには、以下の注目すべきマイルストーンがあります。

- ・ 支払総額は 40 億ドルを超えました。
- ・ 40,450 人以上の被害者を支援しました。
- ・ 対象となる被害者は、詐欺による損失額の 88.35%を回収しました。

40 億ドルを超える直接の支払いと 4 万人を超える被害者への回収金の支払いは、私たちが長年にわたり取り組んできたことです。これらの数字は人間味のない統計ではありますが、この数字の背後には、私たちの支援によって、奪われたものの大部分を取り戻すことができた何万もの家族がいます。

2017 年に第 1 回目の支払いを行った時には、1 ドルも回収できていなかった被害者が約 16,000 人いました。この状況に対処するために、MVF の分配計画における適格基準には、どのような経緯で資金がマドフへ到達したかは問わず、マドフに投資したために自身の資金を失った方すべてを対象としています。支払プロセスは、対象となるすべての被害者にとって、より高い割合で損失額を回収できるような仕組みになっています。全体的にみると、マドフの犯罪による被害者の相当多数が、他の回収プログラムでは返還を得られなかったという問題を我々は解消しました。

第 8 回目の準備に費やされた努力は、マドフのおそろしい犯罪による犠牲者の、生活の再生を手助けするという MVF の使命を完了させるため重要な一歩です。未解決の問題を解決するための全ての決定が、MVF がプロセスを完成させるための道を開きました。

第 8 回目の分配と同様に、MVF のこれまでの各支払いにおいて、私はこの写真のように何万枚もの小切手が 127 か国の被害者に送られるのを目の当たりにし、満足感を覚えています。すべての MVF の従業員は、被害者が生活を再建する上でこの小切手がいかに重要なものなのかを知り、誇りを感じています。

MVF における過去最大の支払総額を記録

第 8 回目の大規模な支払いにおいて、参加した被害者に対し、すべての資金源からの回収率は、88.35%となりました。前回の第 7 回目の支払水準と比べて、7%の増加です。第 8 回目の支払いにより、MVF は 40,454 人のマドフ詐欺被害者を支援し、累積支払額は 40 億 7,815 万 3,159 ドルとなりました。これは、支払いを開始した当初の我々の総資産額 40 億 5,000 万ドルと比べて約 3,000 万ドル上回っています。これは、米国司法省が被害者への支

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2022 年 9 月 29 日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご留意ください。

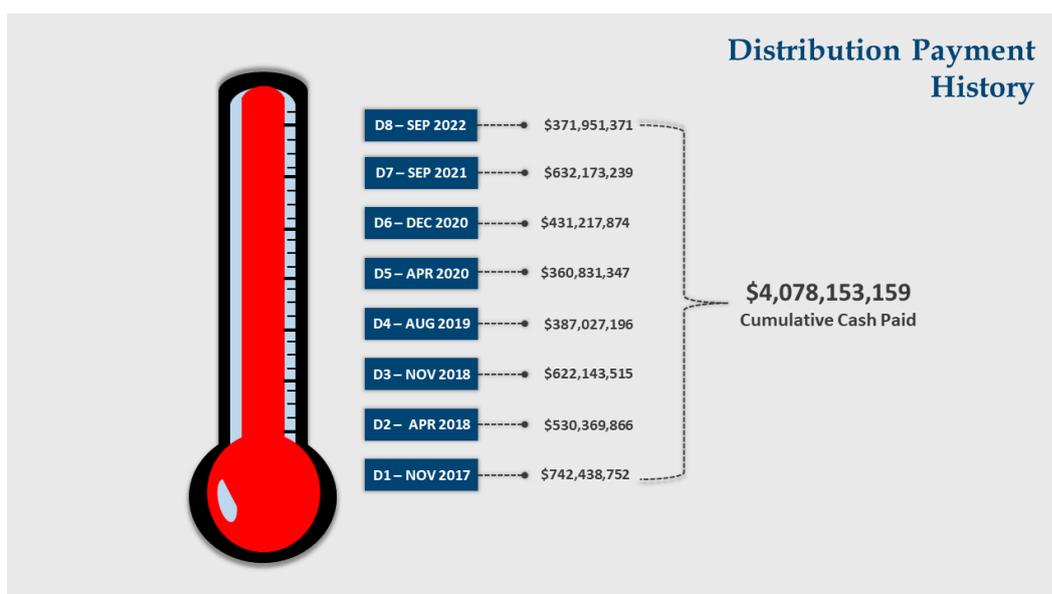
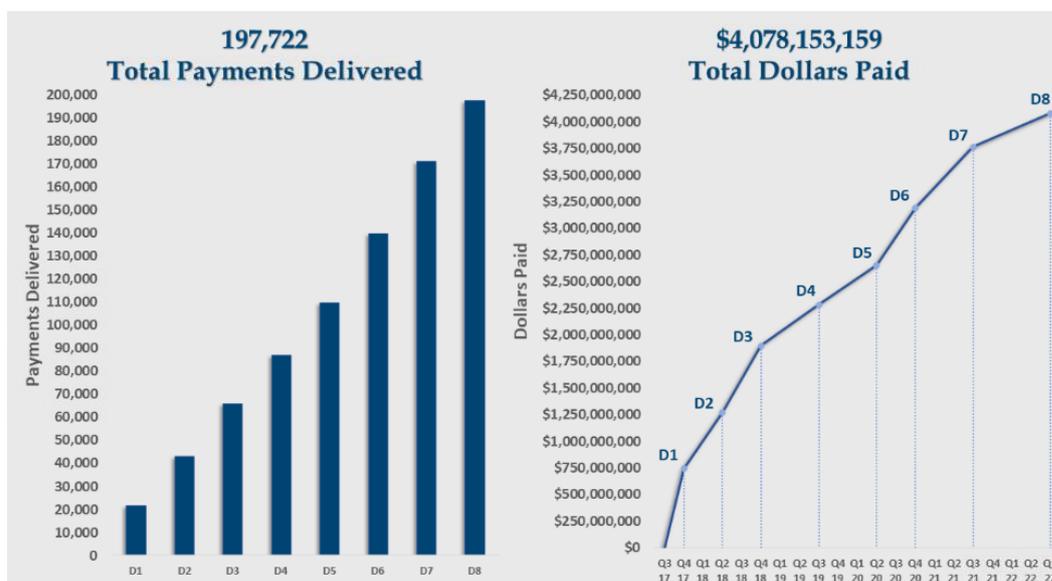
払いのために追加的に没収資産の回収を続けてきたことにより可能となったものです。

MVF は、米国政府が没収した資金をマドフ詐欺の被害者に分配するために 2013 年に設立されました。2014 年春に MVF への最初の被害申請が提出されて以来、米国司法省はマドフ被害者からの 42,719 件の申請を承認しました。このプロセスの一環として、MVF は 68,000 件を超える初回申請を検証し、適格性を判断し、損失額を算出しました。そのため、MVF は 1,200 以上の投資会社や仲介業者を通じてマドフ関連証券に投入された数十億ドルの投資家の資金を、資金を奪われた最終的な被害者にまでさかのぼって追跡しました。実際、多くの場合、投資家からの資金はマドフ関連証券に到達するまでに 3 つ以上の異なる仲介業者を経由しており、それぞれの段階を検証する必要がありました。

マドフの投資家の現金を追跡することは複雑で困難な作業ではありましたが、それによって、マドフの犯罪による「最終的な」被害者を特定し、詐欺による被害額を算出することができました。MVF の分配計画では、詐欺の直接的な被害者は資金を奪われた投資家であり、被害者の資金の流れの経路となった仲介業者ではないと認識しています。当初から MVF は、仲介業者やそれを監督する裁判所が誰にいくら支払われるべきかを決定するのではなく、被害者が MVF に提出した損失額に基づいて直接被害者に支払いを行っています。我々の分配計画では、投資がマドフに到達するまでの経路に基づいて適格性を限定することはなく、マドフが破綻した際に自身の資金を失った人々を回収の対象としています。これにより、MVF は、一部の被害者が多額の資金を回収できた一方、数千人がほとんどまたはまったく受け取れていなかったという、以前存在したような回収における非常に大きな格差を解消することができました。

現在、MVF による 40,454 人の被害者に対する
直接の支払いは 40 億 7,800 万ドルを超えています。

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2022 年 9 月 29 日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

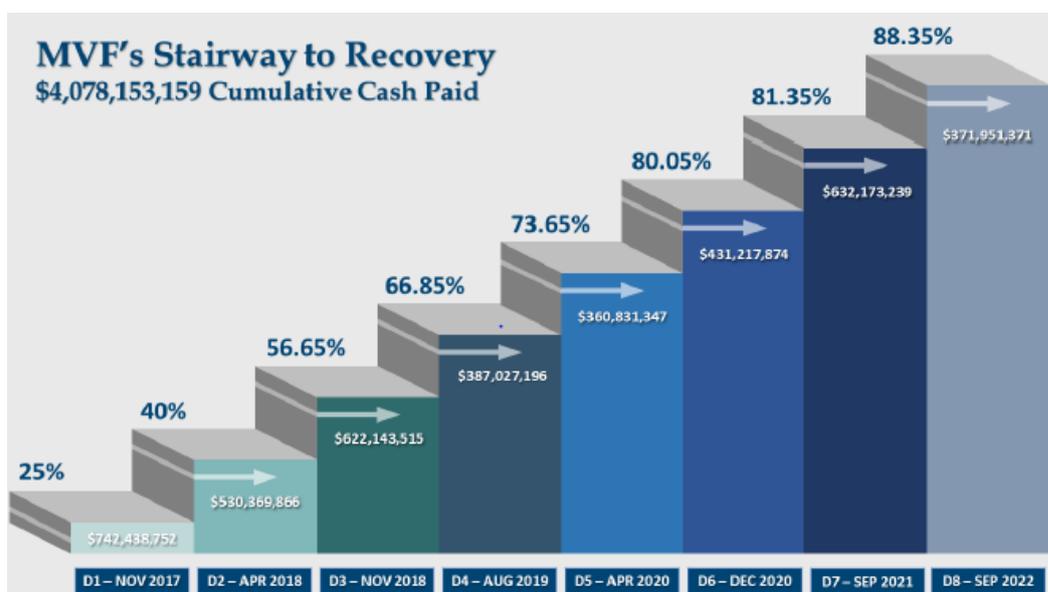


「追加的回収金」の問題解決

各被害者に回収率を適用するにあたり、米国司法省の規制は、被害者が他の資金源から受け取った額（追加的回収金）の分だけ、MVF の支払額から減額するよう要求しています。これは、被害者がすでに回収した「損失」に対して MVF が支払わないという基本的な原則です。MVF の準備金は有限であるため、一部の投資家への支払いが二重になれば、他のすべての投資家への支払額を減らすこととなります。したがって、追加的回収金に関する米国司法省の規制は、一部の被害者に過剰に支払われ、他の被害者が過少に支払われるような不平等を防止するものです。

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2022 年 9 月 29 日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

MVF は、被害者の損失の規模が大きい中で、比較的少額の資金で始まりました。そのため、MVF の分配計画は、もしあるとすれば、被害者がすでに受け取った回収金、あるいは合理的に受領可能であった回収を成り立たせるために、その資金を使うように、支払いプロセスが構成されていました。実際には、MVF から支払いを受ける 40,000 人以上の被害者の約半数が、MVF 以外の外部の資金源からの回収金があったとしてもほとんどない状態でした。これらの被害者に対して、MVF は、100%または事実上すべての回収金を提供しました。MVF から支払いを受けている残りの半数の被害者については、過去にすでに受け取った金額により割合は異なりますが、概して、すべての回収金のかなりの割合を MVF が提供しました。しかし、重要なのは、MVF は、係争中の訴訟や不確実な追加的回収金のために調整しなければならない限られたケースを除き、対象となる被害者に対してすべての資金源から最低基準回収率を提供することです。



米国司法省の規制では、MVF に対し、たとえまだ受け取っていなくても「合理的に利用可能」である回収金の分だけ被害者への支払額を減額するように要求しています。被害者が投資した投資仲介業者が回収金として受け取った現金が未分配のままであっても、その被害者に割り当てられた部分は被害者の追加的回収金の総額に含まれることとしています。

場合によっては、将来の潜在的な回収額についても追加的回収金に含まれます。不正が発覚してから 14 年近く経った現在でも、数十億ドルの回収を求める訴訟が数多く起こされています。これらの訴訟によって得られた資金は、最終的にマドフの一定の元投資家や特定の仲介業者に渡すことができるようになる可能性があります。したがって、最終的な支払を決定する際には、将来の大規模かつ合理的に起こりうる回収を考慮する必要があります。

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2022 年 9 月 29 日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

米国司法省は最近、将来の回収可能性の問題に関する、ある種の申立に対応しました。これらの決定では、特定の経路を通じて投資した申請者の利益と、他のすべての申請者の利益とのバランスを慎重に調整する必要があります。これらの決定やその他の決定は、MVF の最終的な支払いへの道を開くのに役立ちました。

被害救済過程の完了

MVF が設立された際、米国司法省はマドフ詐欺に関連した人物や団体から没収した資産 23 億 5,000 万ドルを MVF 被害者救済プログラムに割り当てました。数年後、さらに資産の没収が行われ、17 億ドル超の追加回収が行われました。これにより、MVF の資産は 40 億 5,000 万ドルとなりました。米国司法省は、MVF の資産をさらに増やすことができました。第 8 回目の分配により、4 万人以上の被害者に対する MVF の実際の分配額は、MVF プロセスの開始時点の資金総額の約 174%となりました。この追加回収がなければ、現在の最低基準回収率 88.35%に到達することはできなかったでしょう。

第 8 回目の支払いの完了により、MVF は分配プロセスの完了までの道を大きく前進させることとなります。第 8 回目の分配の後、MVF は約 2 億ドルの残余資金を見込んでいます。この金額の多くは、特定の申請や、偶発的な再審要請が解決されるまで留保されます。このような規模の救済手続きでは、最後の被害者処理ができるようにすべての未解決の問題を解決することで、最終的な支払いの詳細が決まることとなります。

すべての申請者が留意すべき新しい要素が 1 つあります。これまでは、ほとんどの場合、現金化されずに期限切れとなった小切手は無効となり、次回の分配時に再発行されていました。第 8 回目の分配以降は、MVF の残余資産を最終的に分配するために、別のプロセスをとることとなります。そのため、第 9 回目の分配が行われる際に最終的な支払を受け取る資格を得るためには、第 8 回目の小切手を受け取った場合に、必ずそれを現金化する必要があります。

追加的回収金情報の更新

現在では、ほぼすべての申請者に MVF の「追加的回収金情報の更新」のプロセスをご理解いただいています。MVF の支払いプロセスでは、被害者が過去に受け取ったあらゆる資金源からのすべての回収金を考慮した上で、各被害者へのあらたな最低基準回収率（第 8 回目においては 88.35%）となるように必要な額を計算します。MVF は、申請者の他の資金源からの回収金について最新で正確な情報がなければ、小切手を発行することができません。

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2022 年 9 月 29 日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

この手続きは、必要な情報を提供するために以下のボタンをクリックするだけで簡単にできます。各分配の前に、すべての適格な被害者は以下のいずれかについて証明する必要があります。

1) 他の資金源からの回収金は受け取っていないこと、2) 以前 MVF に報告して以来、新たな回収金は受け取っていないこと、または、3) 一定額の新たな回収金を受け取ったこと。上記のケースのいずれでも、被害者は偽証すれば米国法の下での偽証罪に問われることがあることを確認した上で、これらの更新情報の正確さを証明しなければなりません。更新プロセスはとても簡単で、それにより、MVF において各被害者への正しい支払い額を計算することができます。

もしあなたが 2022 年 7 月 1 日以降、追加的な回収金情報を更新していないならば、我々があなたからの更新情報を受け取るまでは、あなたは第 8 回目の小切手を受け取ることはできないでしょう。もし更新情報を提供するにあたって問題があるならば、我々にすぐに連絡をしてください。これは我々が各分配の前に行う同じプロセスであり、すべての被害者にとって支払いを公正にするものです。

追加的回収金情報を更新しない場合には、（偽証すれば米国法の下での偽証罪に問われることがあることを確認した上で提出された）あなたの当初の申請が、不完全となってしまふことをどうぞ忘れないでください。もし、あなたが追加的回収金を受け取っていないと偽って証明した場合には、または、追加的回収金にかかる不完全な情報を提供した場合は、米国法の下、偽証したとみなされる可能性があります。

どうか、追加的回収金に関する報告を完全に、正確に行ってください！



Update Your Collateral Recoveries

Collateral recovery updates are essential. Please use the website to update your MVF records so your payments are not suspended. Simply click the button below to begin.

Update Recoveries

将来を見据えて

我々は、このプロセスの開始時点では、他の資金源からの回収の対象とならなかった数千人の被害者に対して、少なくともささやかな支援を提供できようと考えていました。プロセスが進むにつれ、当初の予想をはるかに上回る多くの人々に、はるかに多くの金額をお届けすることができました。これは、ひとつには米国司法省による継続的な回収によるものです。またもうひとつは、他の支払いプログラムの影響によるもので、MVF が取って変わ

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2022 年 9 月 29 日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご留意ください。

るというより、補完することができたためです。また、マドフに投資した被害者を特定し、その損失を定量化する、我々のチーム全体が慎重に取り組んできたことも反映しています。41 億ドル近くを支払い、88%を超える最低基準回収率を達成した後、我々は、最終の支払によってマドフの被害者を救済する活動を完了させることに全力を注いでいます。我々は、すべての被害者に最大の回収をお届けできるよう、引き続き全力取り組んでいきます。

敬白

リチャード C. ブリーデン
マドフ救済基金 特別管財人

MVF からの第 8 回目の分配に関する米国司法省のプレスリリースを閲覧される方は [こちら](#) をクリックしてください。